

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分區

帯広東ロータリークラブ会報



2015-2016 年度
帯広東ロータリークラブ

会 長 上野 敏郎
幹 事 加藤 昭治
メディア委員長 西田 重人

「連：つらなる」

第1487回例会

平成27年9月8日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立：1984年6月15日 ■認証：1984年6月18日 ■例会：毎週火曜日 12:30～13:30
■事務局：帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場：ホテル日航ノースランド帯広



2015-2016 年度
国際ロータリーテーマ

【世界へのプレゼントになろう】

2015-2016 年度国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン

ガバナーテーマ

【もっとロータリーを楽しみましょう】

国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー
東 堂 明

- ◎起 立 板倉 利男 S A A
- ◎友情の握手 板倉 利男 S A A
- ◎点 鐘 上野 敏郎 会 長
- ◎開 会 宣 言 板倉 利男 S A A

ロータリーソング

(奉仕の理想) 板倉 利男 S A A

ゲスト紹介

上野 敏郎 会長

北海道新聞社 帯広支社
支社長 日浅 尚子 様



◎会 食

会長挨拶

上野 敏郎 会長

本日は、帯広ロータリークラブのメンバーでもあります、北海道新聞社の日浅帯広支社長を講師としてお迎えしての例会であります。お話のタイトルが「女と男の社会学」であります。特に、男性会員は、襟を正して、時代錯誤の世界に戻らないように気をつけながら、拝聴したいと思うところであります。

ロータリークラブの特別月間について

さて、今月(9月)は、R Iのテーマや会長方針にある

ように、「基本的教育と識字率向上月間」になっていることは前回の例会でお話させていただきました。この他に、9月は、日本独自のものですが、「ロータリーの友月間」になっています。



では、「ロータリーの友月間」とは何か、

ロータリアンに何を求めているかについて調べてきましたので報告させていただきます。以前は、「ロータリー理解推進月間」がありました。この月間を、ロータリーの用語辞典はこう説明します。

OR Iでは、1月をロータリー理解推進月間に指令している。これは、対外的には広報活動を通じて、体內的にはロータリー情報集会、討論、セミナーを通じてロータリーを推進するものである。

と、こう説明しています。

つまり、一人一人のロータリアンが、自らが改めてロータリークラブについて学び直しながら、その目指すべき目標に向かって行動を起こし、ロータリーの輪を広げるため、新年早々の1月を、正に、**ロータリアンよ！温故知新たれ。**と、ロータリアンの発奮を促す狙いがあったのだと、理回するのでありますが、この動機づけの機会が、今年度からは、月間としては設けないとRIは決めた訳であります。

ロータリー理解推進月間を、敢えて削除したRIの理由は、明快な説明資料は見つかりませんでした。1年を通して、ロータリアンであることを自覚し、活動せよということのようです。当たり前と言えばその通りですが、我々は、いつもロータリーとは何ぞや！ロータリアンの名に恥じない仕事をしよう！等々を自覚しながら日々暮らしている訳ではない、これもまた、現実だと思います。かといって、非社会的なことを平然としている訳でもありません。

7月に、新しいロータリーの年度が始まります。よって、

なるべく早くロータリーを知る、他のロータリークラブの情報に関心を持つ癖をつける、できれば、月に一度は「ロータリーの友」に目を通して見る、こんな雰囲気、東クラブの特色になれば、こんな嬉しいことはありません。そのためには、皆さんの強い好奇心が東クラブに向けられることが必要になります。共に、このことも考える9月にしたいと思います。

会務報告

加藤 昭治 幹事

①9月22日(火)は祝日のため休会と致します。

ニコニコ献金

金丸 勝 親睦活動委員

(9/1分)

- **上野 会長** ガバナー訪問例会には会員の皆様には特段のご協力ご参加を頂き有難うございました。アクトのソフトボール大会もご苦労様でした。
- **加藤 昭治 幹事** 加藤肇君の入会を記念してニコニコします。
- **板倉 会員** ガバナー公式訪問無事終わることが出来ました。
- **高田 会員** アクトのソフトボール大会参加 体力の無さにがっかりです。
- **井上 会員** 卓話をさせて頂きます。
- **古川 会員** いよいよ9月です。まだまだ暑いです。ニコニコします。



(本日)

- **上野 会長** 先日、第35回ライラセミナーに出席して来ました。当クラブから高橋副会長の職場から3人の青年の参加をいただきました。若者の素晴らしさを感じ取ることが出来ました。
- **板倉 会員** 本日、日本赤十字社北海道大会が帯広で開催されます。
- **大塚 会員** 9月、収穫作業真盛りです。豊穣の秋に向かってまっしぐらです。
- **森 会員** 今年度初の例会出席です。ニコニコします。
- **西田 会員** 本日はメディアの担当例会です。ヨロシクお願い致します。
- **城戸 会員** 休みがちで申し訳ございません。ニコニコします。
- **斎藤 会員** 本日、加藤肇君が入会を致しました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。
- **曾根 会員** 先週のパークゴルフで4位を頂きました。合せてニコニコさせて頂きます。
- **深澤 会員** 日曜日、ソフトボールに参加の皆様、お

疲れ様でした。

- **池田 会員** アクトのソフトボールで筋肉痛です。
- **加藤 肇 会員** 帯広東RCに入会させて頂き、ありがとうございました。

出席報告

相澤 和彦 出席プログラム委員長



	7/28	8/4	8/10	8/23	8/25
会員数	40	40	40	40	40
計算に用いる会員数	32	32	32	31	34
ホームクラブ出席	24	26	22	22	25
メイキャップ	3	1	1	1	1
出席率(%)	75.0	77.1	75.0	76.5	76.5

プログラム

西田 重人 メディア委員長



「男と女の社会学」

北海道新聞社 帯広支社 支社長 日浅 尚子 様

◎「男と女」は私の永遠のテーマ

- ▶ 男と女は同じ？
- ▶ 男と女は違う？
- ▶ 違うとしたら、どう違う？
- ▶ 違う生き物の共存共栄はできる？
- ▶ 男女平等って何？



◎いつも突きつけられる「男と女」

- ▶ 弟と私 育てられ方の違い
- ▶ 4年制大卒女子はお断り
- ▶ 「男社会」への侵入者？

◎1070~80年ころの「男と女」

- ▶ 「男と女の違いとは、すべからく、環境に起因するもので、生物学的な能力の違いというもの、あっても無視できるほどの微々たるものである」なるほど、その通りでも、どこが違うような…

◎「男」と「女」を観察してみると

男の会話

- ▶自分の位置や立場を確立するための公的なもの。だから「攻撃」も「戦略」も「努力」も必要。「緊張」も強いられる
- ▶自分を相手に印象付けるための手段。「戦う」ためのもの
- ▶家ではその必要がないから「無口」になる
- ▶プライベートなことは自分の弱みにもなるのであまり話さない
- ▶会話中の言葉をそのままメッセージとして理解しようとする
- ▶婉曲なもの言い方は、力の弱さを意味する。だから、婉曲な言い方も深読みしない。

女の会話

- ▶人間関係をスムーズにするための私的なもの。攻撃的、戦略的なものではなく、親密さを保つためのもの
- ▶公的な場では無口になる
- ▶親しい人同士では、おしゃべりになる
- ▶相手を思いやったり、心にかけているという気持ちを表す
- ▶プライベートな情報を交換し合うことこそが、親密さの証明。仕事の話の中にも、自分の経験が例として出てくる
- ▶会話はヨコの関係を保つため。上下関係を生みだしてしまうような自慢話はタブー
- ▶言葉の裏にある真の意味合いを読み取るようとする
- ▶相手を傷つけないよう、婉曲にものを言うので、相手の意図するところを会話の中から読み取るようとするくせがついている

◎男と女「会話の違い」はなぜ？



◎男と女の脳の違いがわかってきた

- ▶胎児の初期は男女とも同じ脳
- ▶妊娠4-6カ月
男…男性ホルモンのシャワーを浴びる
→左脳の発達が抑えられ右脳が発達する
女…男性ホルモン浴びない
→右脳と左脳が同じように発達する
- ▶男脳 左右の脳がアンバランスで、能力が脳の中で偏在する傾向がある。特殊能力が高い。事故などで脳の

一部に偏重をきたすと回復が難しい

- ▶女脳 左右の脳が対称。脳漿(左右の脳をつなぐ部分)も多いので、左右の脳が連絡をとりあっている。能力が脳の中に散らばっている。特殊能力は高くないけれど、脳が損傷しても、大きな影響が出づらい

男脳①

- ▶左右の脳を使って脳の前後を接続するネットワークが形成されている。感情の中心は右脳
- ▶女性ほど右脳、左脳の連携は上手ではない
- ▶周囲のあらゆる変化に鈍感。感じたことが自分の意識に上手に伝わらない
- ▶攻撃的、活発、無鉄砲、粗野、外遊び、攻撃的な遊び、動くおもちゃが好き

男脳②

- ▶生まれながらの狩猟者。目の前の問題を解決し、今日の食事を確保し、外敵と戦う。少しの労力でたくさんの獲物を得たい。素早い成果を求める。仕事の後はぼんやりしていたい。
- ▶直接話法で話し、一つのことには集中できない。
- ▶過程より結果が大事。目指すはナンバーワン。彼女の「初めての男」になりたい。使えないものでも集める。子供になりたい。察することができない。日常が大事

男脳③

- ▶痛みに弱い。痛いとき大きめに騒ぐ
- ▶一度に一つのことしかできない
- ▶人の話を聞かない
- ▶空間認知能力が高い＝狩りをする
- ▶音の方向を聞くことができる＝狩りをする
- ▶体験したことを言語化するのは得意ではない
- ▶世間の常識や公的なデータ、識者の発言を重視
- ▶行きつけの店を持つ＝テリトリー化したがる
- ▶コレクション癖
- ▶ストレスがたまると⇒寝る、スポーツをする・観る体を動かす、独りになる

女脳①

- ▶脳漿(左右の脳をつなぐ部分)を中心に右脳と左脳をつなぐネットワークが形成されている。右脳と左脳が精密に連携する
- ▶目の前で起こる変化や自分の体調や感情の変化にとっても敏感。五感で感じ取る
- ▶左右の脳は均等。感情の中心は左右の脳
- ▶言語能力に優れる。しゃべることによって情報を整理する＝コミュニケーション能力高い
- ▶ストレスが溜まると女性同士でしゃべる
- ▶小さな変化に敏感

女脳②

- ▶おとなしい・攻撃的ではない
- ▶人と接する職業を好む
- ▶過程が大事
- ▶オンリーワンになりたい。
- ▶記念日を大切に
- ▶彼の「最後の女」になりたい
- ▶使えそうなものは捨てられない
- ▶女でいたい

女脳③

- ▶説明しなくても、わかってもらいたい
- ▶対立や不破、攻撃を避け、他人との関係を築き、円満にやっていきたい
- ▶謝る

◎女脳の男性、男脳の女性

- ▶男性の100%が男脳ではない

	男 性	女 性
男 脳	60%	21%
女 脳	13%	53%

◎まとめ

- ▶男の脳と女の脳は違う
⇒男ばかり、女ばかりの社会は危険
⇒違うからこそ、必要な「平等」
- ▶男と女は「脳」が違くとわかれば、それなりの対応ができそう
- ▶違うと認めて成り立つ共存共栄
- ▶ただし、男だからといって男脳とは限らない
- ▶個性の違い、社会の変化の中で脳の男女差も変わるかもしれない

◎閉会宣言 板倉 利男 S A A

◎点 鐘 上野 敏郎 会 長

次週プログラム

国際奉仕ロータリー財団委員会

9月15日(火) 【車社会の国際化・・・もう外車とは言わない】

Audi 帯広 店長 三浦 孝明 様